

スライドラック 取扱説明書



- ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、この取扱説明書を大切に保存してください。

ムラテックKDS株式会社
MURATEC-KDS CORP.

SS課

はじめに

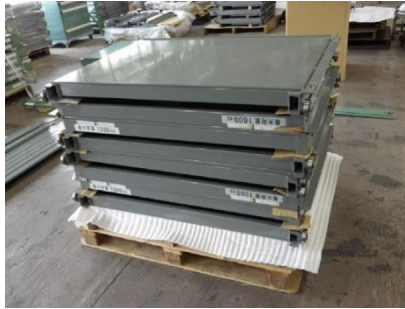
この度は、スライドラックをお買い上げ頂き、誠に有難うございます。
この取扱説明書は、スライドラックの組立について説明しております。
ご使用に際してはこの取扱説明書を必ずお読み頂き、正しく安全にご使用
頂きます様御願い致します。
尚、この取扱説明書は、いつでも確認出来る様に大切に保管してください。

ムラテックKDS株式会社
SS課

1. 開梱



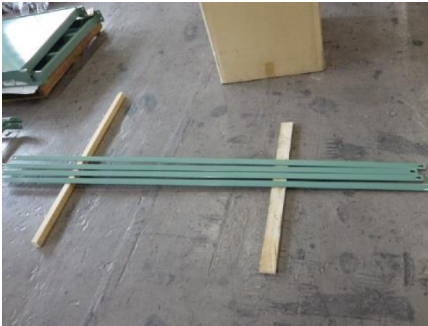
■ トップシェルフ



■ スライドシェルフ



■ サイドフレーム



■ バックステー



■ 中間アーム



■ 中間アーム継ぎステー



■ ボトム



■ キャリアアーム左
(ストッパー付き)



■ キャリアアーム右



■ ボルト

■ ナット

■ スプリングワッシャー

■ 平ワッシャー

■ アンカーボルト C16-12

■ ライナー 3種類

■ 当て板 長短2種類

スライドシェルフとトップ°



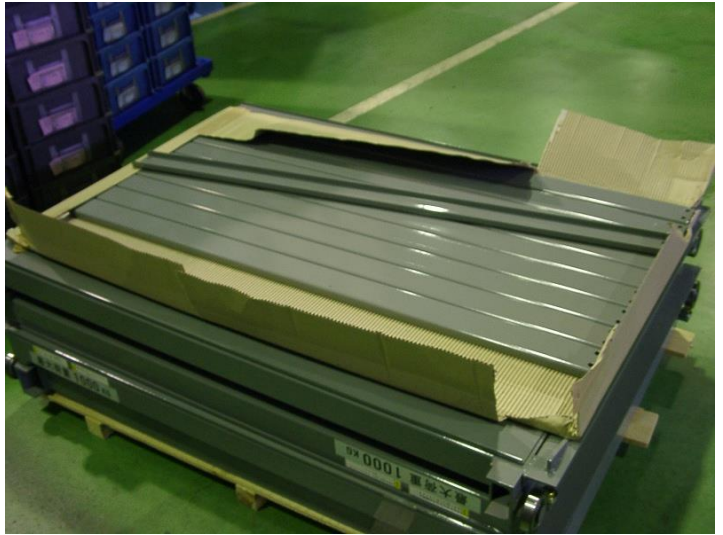
キャリアアーム

キャリアアーム左にレバーが
既に取り付け済みです。
上段がレバー付



中間アームステー

※ステー下はスライドシェルフ



中間アーム



中間アームとステーは現場で組立します。

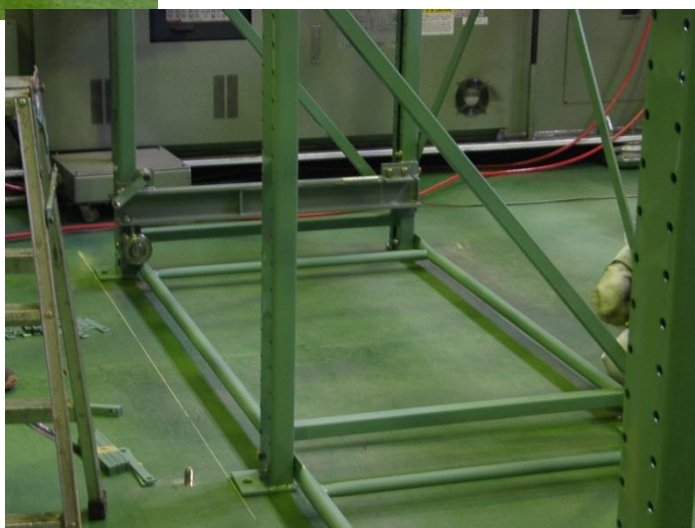
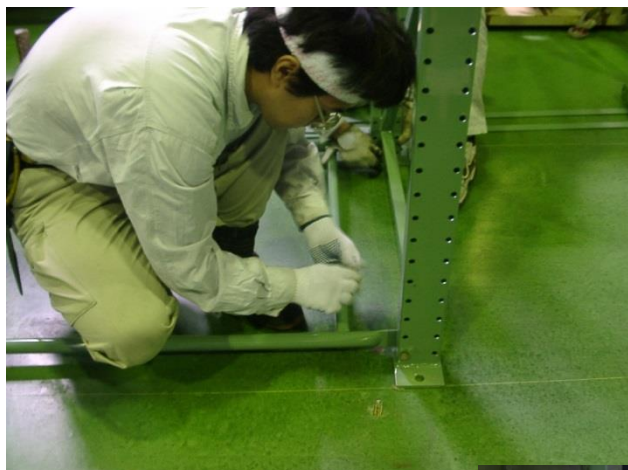
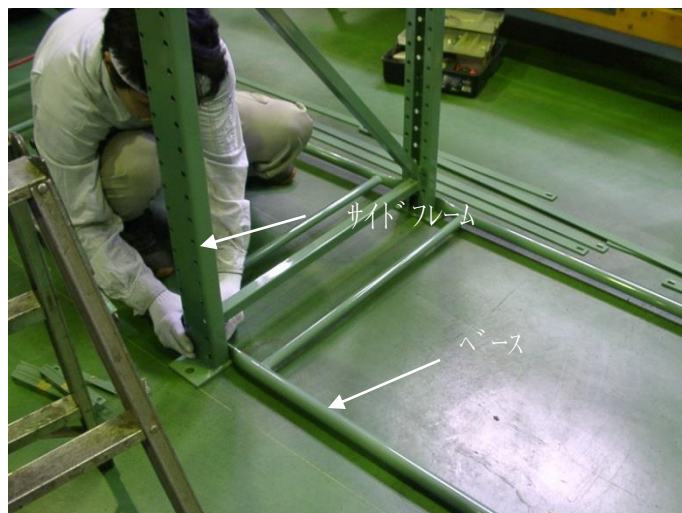
スライドシェルフ



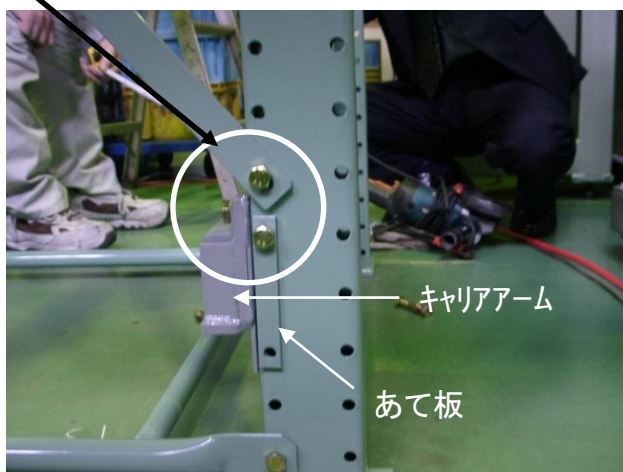
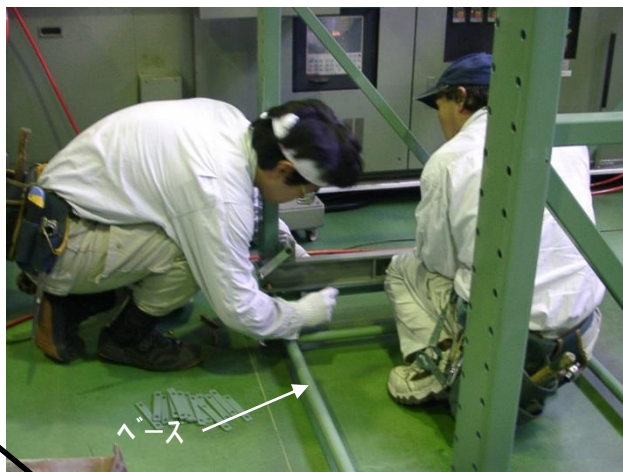
据付作業

1. サイドフレームを床に立てベースを取付ける。

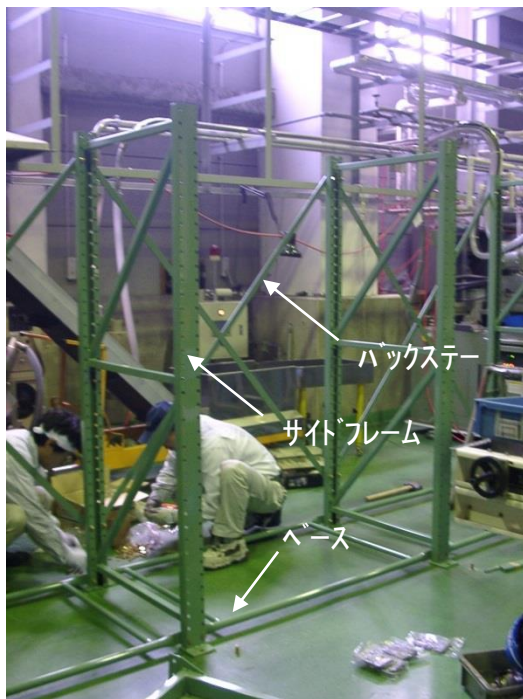
※床レベル差があるため、ボルト、ナットは完全に締めず借締めとし完全に組みあがった時点で本締めする。



2. キャリアームを最下段に1ヶ所
取り付ける。
背面のバックステーとキャリアームの
位置を決めるため。



3. バックステーを取り付ける。



4. トップを取り付ける。



トップ° とサイドフレームを
借り留め



5. キャリアームを取り付ける。

ユーザー様より棚取り付け
位置の指定があった通り
に取り付ける。

サイドフレームの取付穴ピッチは50mm



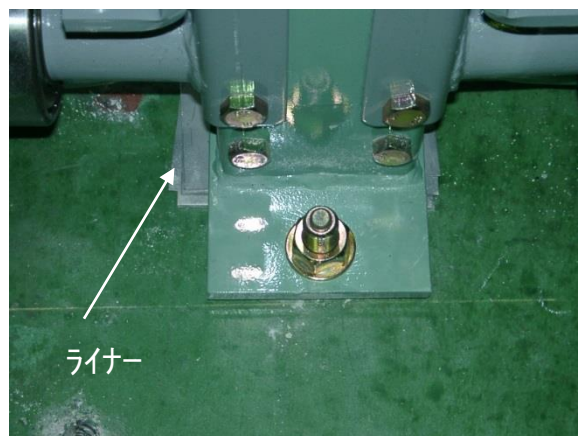
前方支柱(裏側)
あて板 (大)



後方支柱(裏側)
あて板 (小)



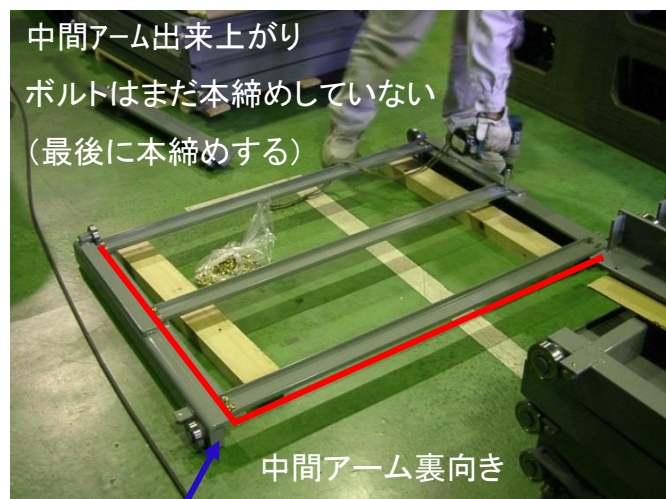
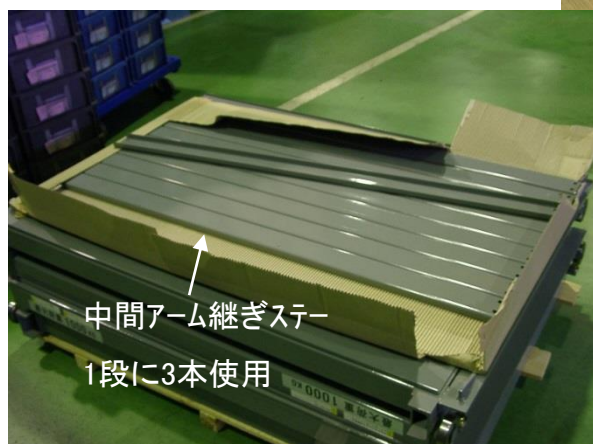
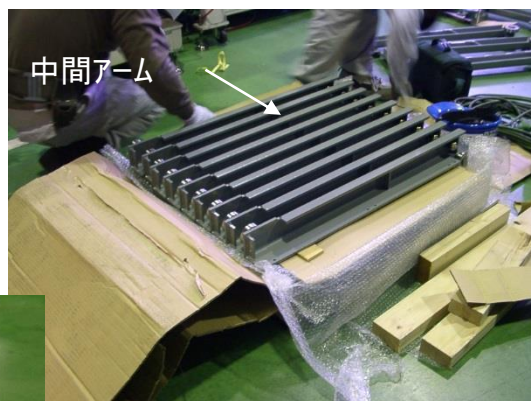
6. 水準器でレベル測定後、レベル調整ライナーをベースプレート下に入れる。



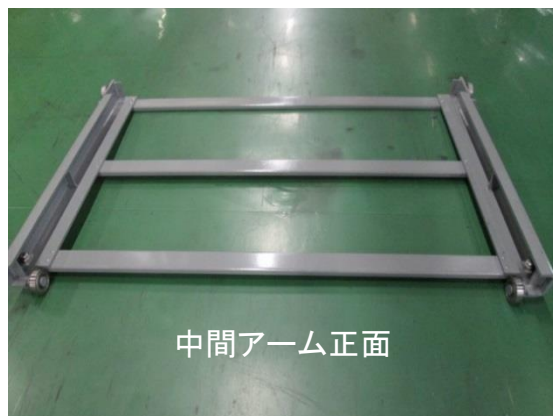
床の凸凹を見ながらライナーの厚さ、枚数で調整しながら差し込む。
基本的にはシェルフを付ける前に行う (重くて持ち上げられなくなる)

7. 中間アームを組み立てる。

中間アーム左右1本ずつとステー3本
をボルトで組付けて1棚分となる。



※必ず直角になる様に仮止め
調整して下さい。



参考：スライドシェルフ（中間アーム、キャリアアーム付）1枚に出荷する部品

スライドシェルフ 1枚

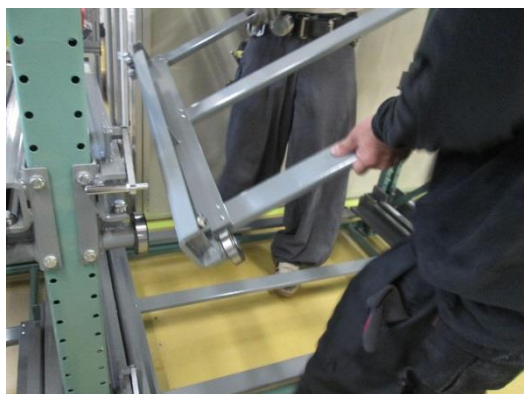
中間アーム 左右1本ずつ

中間アーム継ぎステー 3本

キャリアアーム 左右1本ずつ

キャリアアーム取付ボルト、ナット 8本

8. キャリアームに中間アームを滑り込ませる。



9. 中間アームにスライドシェルフを滑り込ませる。



中間アーム後部スペースにスライドシェルフを滑り込ませる。

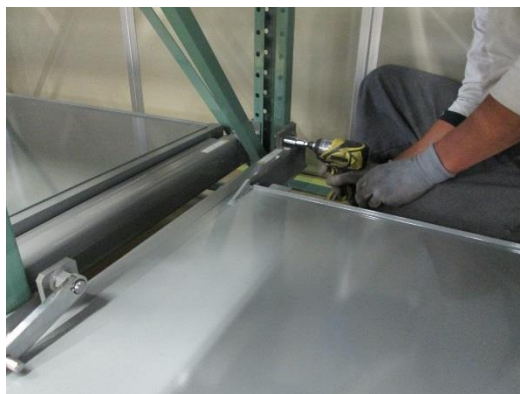
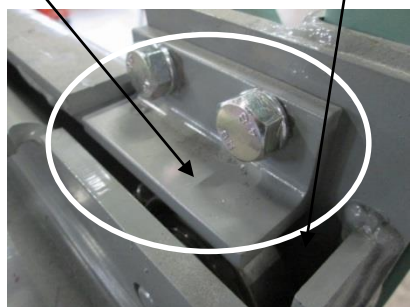
10. キャリアーム後部にレールガイドを取り付ける。

キャリアーム後部に中間アーム、スライドシェルフを取り付ける為のスペースがある。

キャリアーム取付後、レールガイドを取り付け外れないようにする。

レールガイド

キャリアーム後部のスペース



※中間アーム・スライドシェルフがセット出来たら、スライドシェルフを引き出し、
ストッパーが掛かるか状態チェックを必ず行なって下さい。
もしもストッパーが掛からない場合は、再度スライドシェルフを取り
出して、中間アームステーのボルトを緩めて調整し直し、ストッパーが
掛かる様にして下さい。



中間アームステー表
このボルトの頭が
出ない程度に
緩める



中間アームステー裏
このボルトを緩め
て調整し直して
ください。

11. 全てのボルトを本締めする。

12. サイドフレームベースをアンカーで固定する。

アンカーボルトはC-1612オールアンカーを使用。
ベース前部1本・後部2本取り付ける。

ドリルで径17mm 深さ70mmの
穴を開ける。

アンカーにボルトを付け穴に差し込み
ボルトに接するまでアンカーをハンマーで
打設する。

ナットを締める。

(締めるとアンカーは穴の中で開き
耐力が出る。)





前の支柱

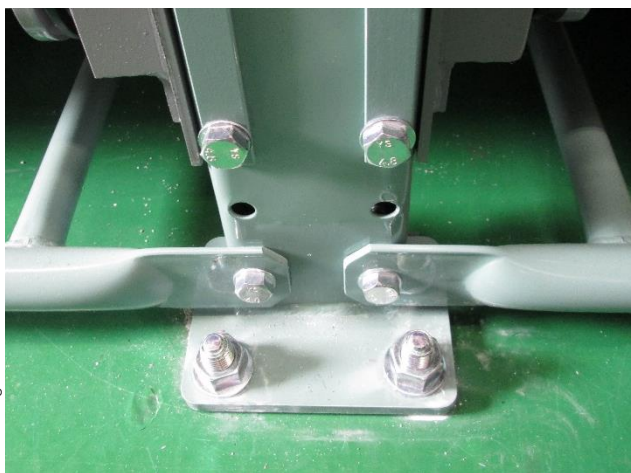
オールアンカー

前方の支柱に 1 本打込みします。

後ろの支柱

オールアンカー

後方の支柱に 2 本打込みします。



アンカーボルトパッケージに施工方法が記載されています。



12. 据付終了

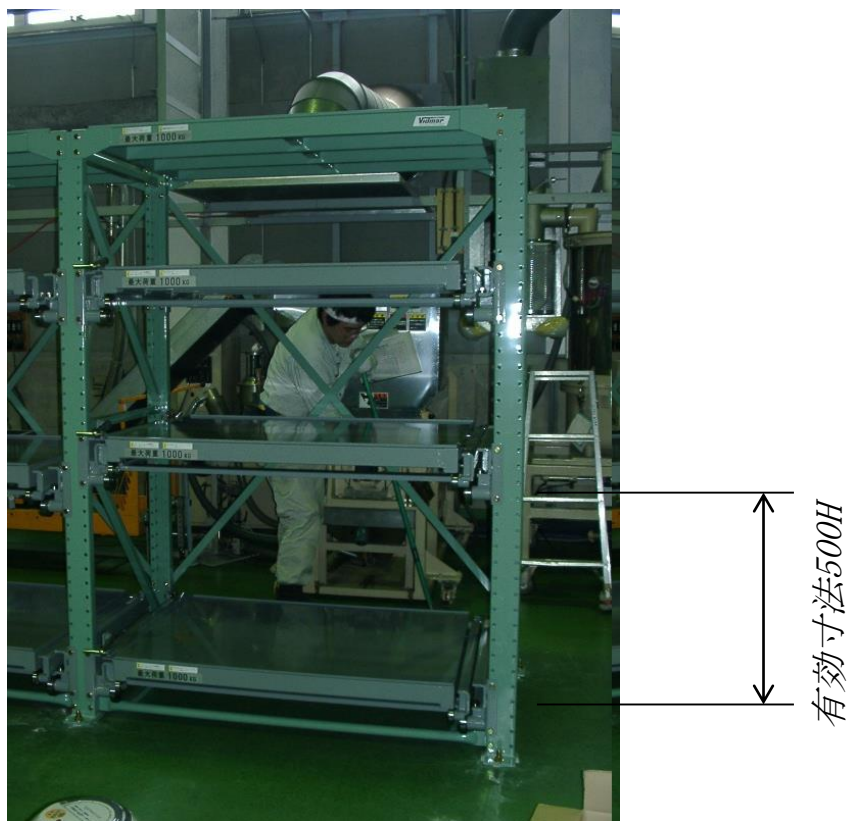


スライドシェルフ設置の際の有効寸法について

1200W×2000H フルストローク 1000kgの場合

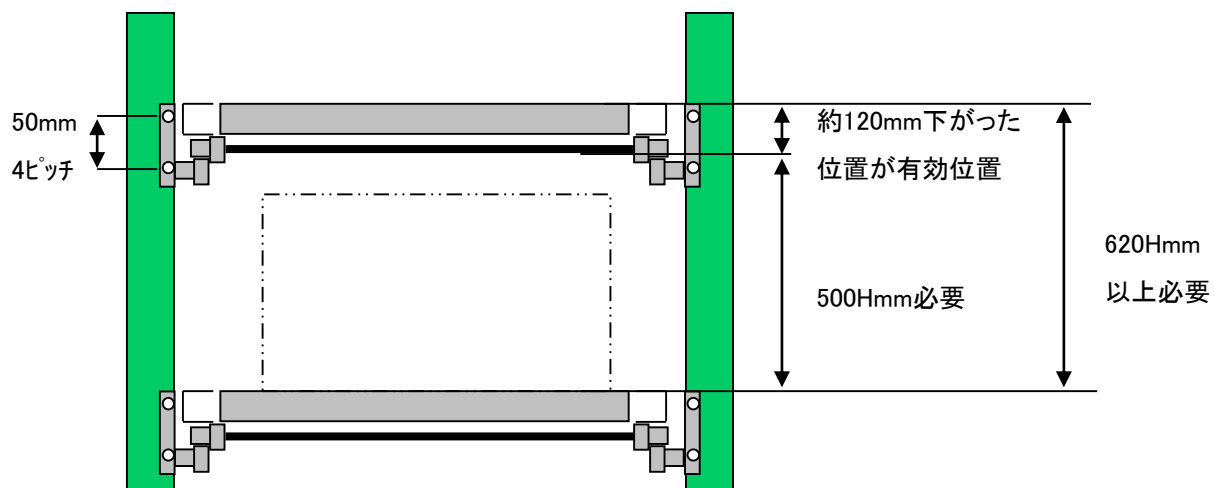
例えば・・・

有効スペース 500Hが必要な場合



サイドフレームに空いている取付穴は50mmピッチ

500H有効欲しい→50mm×10穴＝500Hではありません。



$620\text{mm} \div 50\text{mm} = 12.4 \div 13$ 穴必要となる。

7. 組み立てた後に

■ 機構確認

組立が終了しましたら、下記の確認を行ってください。

- ① ハンドルレバーは自重で回転しますか。
- ② スライドシェルフを1度押し込み、ハンドルレバーを上げずにスライドシェルフを引き出してください。このときハンドルレバーのストッパーは作動しますか。
- ③ ハンドルレバーを上げて引き出してください。このときキャリアアームのストッパーは作動していますか。

8. アフターサービス

■ アフターサービスについて

- お気づきの点がございましたら、ムラテックKDS(株) 本社SS課までお問合せください。
- 基本部品並びにパーツ部品などのお問合せ、ご注文も本社SS課で承ります。



ムラテックKDS株式会社
MURATEC-KDS CORP.

■ お問合せ先

〒601-8326 京都市南区吉祥院南落合町3

ムラテックKDS株式会社 SS課 TEL 075-662-7361 FAX 075-661-2764

本社営業部	〒601-8036 京都市南区吉祥院南落合町3	TEL 075-276-5541 FAX 075-661-2764
新潟営業所	〒955-0046 新潟県三条市興野1-7-24	TEL 0256-35-5481 FAX 0256-35-6317
東京営業所	〒135-0044 東京都江東区越中島1-2-13 TK門前仲町ビル10F	TEL 03-5620-1051 FAX 03-5620-1053
名古屋営業所	〒466-0023 名古屋市昭和区石仏町2-1-40 ユーハウス	TEL 052-852-7621 FAX 052-852-7624
兵庫営業所	〒673-0404 兵庫県三木市大村261-3	TEL 0794-83-3411 FAX 0794-82-5915
福岡営業所	〒811-1211 福岡県筑紫郡那珂川町今光5-14-1	TEL 092-953-5781 FAX 092-953-5784
海外拠点	マレーシア／アメリカ	

スライドラックの組立手順に関するお問合せは

〒525-0044 滋賀県草津市岡本町大谷1000-18

ムラテックKDS株式会社 滋賀工場 SS課

TEL 077-564-2381 FAX 077-564-6529